

徳島県立文学書道館 文学特別展

# 寂聴の少女小説

——三谷晴美と憧れの挿絵画家たち



寂聴が三谷晴美のペンネームで少女小説を書いていた29歳の頃(小学館で)

落谷虹児 画「CUPIDを飼ふひと」(『令女界』14巻1号) 1935年



CUPIDを飼ふひと

落谷虹児  
1935

2019  
4月9日(火)～5月26日(日)

[開館時間] 9:30～17:00

[休館日] 月曜日(ただし4月29日、5月6日は開館、5月7日は休館)

[会場] 1階特別展示室・ギャラリー、3階収蔵展示室

[観覧料] 一般 510(400)円 高校・大学生 350(280)円  
小・中学生 250(200)円

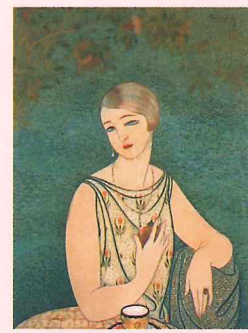
\* ( )内は20人以上の団体割引料金。小・中・高校生は土・日・祝日・振替休日は無料。高齢者(65歳以上)と各障がい者手帳をお持ちの方は半額。



主催 徳島県立文学書道館  
後援 徳島新聞社・四国放送  
協力 落谷虹児記念館(新潟県)・(一社)ツーリズム徳島  
徳島県立阿波十郎兵衛屋敷



瀬戸内寂聴は作家デビューする前に少女小説を書いて生計を立てていました。幼年時代の本名であり、三島由紀夫が選んだ三谷晴美のペンネームで、9年間にわたり、雑誌「少女世界」や「ひまわり」、小学館の学習雑誌などに少女小説を多数執筆し、人気を博しました。作品は、戦後まもなくの社会で、貧困や病気に負けず、希望をもってたくましく生きる魅力的な少女たちを描いたものや、ストーリー性にあふれたダイナミックな時代小説があります。本展では代表的な少女小説を紹介するとともに、当時の少女たちの人気を集め、寂聴も憧れていた落谷虹児や玉井徳太郎、藤田桜の作品も展示します。



落谷虹児 画「石榴を持つ女」  
1927年



落谷虹児 画「花嫁」1968年



「誓いは星座に」



「岬の虹」



「鳴門悲曲」



「妖精のお便り」

#### 展示する三谷晴美の少女小説 タイトル (挿絵画家)、掲載誌

- |                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 1 青い花 (三枝 順)          | 少女世界 1950年12月号                       |
| 2 お母様への贈り物 (日向 房子)    | ひまわり 1951年1月号                        |
| 3 夜来香 (糸賀 君子)         | 少女世界 1951年4月号                        |
| 4 妖精のお便り (藤田 桜)       | 少女世界 1951年7月号                        |
| 5 ガーベラはくれないに (遠藤 てるよ) | 少女世界 1952年3月号                        |
| 6 みやこわすれ (江川 みさお)     | 少女世界 1952年4月号                        |
| 7 岬の虹 (日向 房子)         | ひまわり 1952年7月号                        |
| 8 山羊とコスモス (佐藤 漾子)     | 少女世界 1952年10月号                       |
| 9 誓いは星座に (落谷 虹児)      | ひまわり 1952年11月号                       |
| 10 ユキちゃんのめじろ (渡辺 郁子)  | 少女世界 1953年5月号                        |
| 11 雨の日もたのし (渡辺 郁子)    | 小学六年生 1954年7月号                       |
| 12 鳴門悲曲 (玉井 徳太郎)      | 小学学六年生 1956年9月号～<br>中学生の友一年 1957年8月号 |
| 13 ふりそでマリア (玉井 徳太郎)   | 小学六年生 1957年4月号～<br>女学生の友 1958年5月号    |
| 14 ばらとバイオリン (花房 英樹)   | 朝の笛 1957年11月号                        |

#### 関連イベント

- ◆「少女小説と私」作文コンクール表彰式 \* 申込不要  
4月13日 (土) 14:00～15:00
- ◆講演会「叙情画家 落谷虹児」+展示解説 \* 要申込  
4月20日 (土) 14:00～15:30 講師/落谷龍夫 (落谷虹児の三男)
- ◆展示解説+新町川クルーズ+まち歩き「寂聴ゆかりの場所をめぐる」 \* 要申込  
4月27日 (土) 9:30～12:00
- ◆朗読会「寂聴の少女小説を読む」 \* 申込不要  
5月4日 (土) 14:00～15:00
- ◆展示解説+吉野川クルーズ+寂聴原作人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」鑑賞 \* 要申込  
5月11日 (土) 14:00～17:00
- ◆声優と高校生の朗読会 \* 要申込  
5月18日 (土) 14:00～15:00 講師/田毎なつみ (声優・鳴門市出身)

#### 講師プロフィール



落谷龍夫 (ふきや・たつお)  
東京大学仏文科卒業後、NHK映画部撮影課に入り、カメラマンとして活躍。NHK特集のほか多くの番組を撮影する。落谷虹児記念館元館長。



田毎なつみ (たごと・なつみ)  
徳島文理高校、早稲田大学理工学部出身。アーツビジョン所属、日本ナレーション演技研究所講師。ディズニー映画「ディセンダント」、ゲーム「サマーレッスン」ほか出演。

#### 申込方法

はがき・FAX・メールのいずれかにイベント名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をご記入の上、お申し込みください。  
当館1階受付でも申し込みます。

#### 言の葉ミュージアム

### 徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1

TEL 088-625-7485 FAX 088-625-7540

E-mail kotonoha@bungakushodo.jp

ホームページ <http://www.bungakushodo.jp>

#### 交通アクセス (JR徳島駅から)

##### ■徒歩 約15分

JR徳島駅西側のポッポ街を抜けて右折。踏切と助任川を越え、3つめの信号交差点を右折して300m。徳島中学校東隣。

##### ■バス

【徳島市営バス】7番乗り場「川内循環(右回り)」に乗車。「吉野本町2丁目」で下車し、徒歩で約5分。

【徳島バス】2番乗り場「前川経由」に乗車。「吉野本町2丁目」で下車し、徒歩で約5分。

##### ■タクシー・自動車 約5分

国道192号線、藍場町交差点を北進。助任川を越え、4つめの信号を右折して約300m。

##### ■駐車場

当館北側にあります(43台、大型バス2台)。

